

道 建 労 協 機 関 紙



道路建設産業労働組合協議会

〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内)

電話03 (3563) 6744

URL: <http://www1.ocn.ne.jp/~cru>

2009年 年頭挨拶

道建労協加盟単組の組合員の皆様、ならびにご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

平成20年は北京オリンピック、洞爺湖サミットなど大きなイベントがあったにもかかわらず、年末の金融ショックや円高で華やかさはすっかり影を潜めたような一年でした。そして、我々道路建設業界も公共工事が縮減する中、民間設備投資に助けられていた昨年とうって変わり、民間設備投資も不況の煽りを受け各企業の計画が先送りとなるなど、今年は更に厳しい年になりそうです。

昨年まで上がり続けていた原油価格も落ち着き、AS価格も値下げに転ずる予定ですが、今迄の価格転嫁の遅れや、AS混合物の製造に対する適正価格を維持するため、技術の安売りは避けなければならないと思います。我々が汗水流した労苦は決して安いはずがありません。魅力ある道路建設産業の将来のためにも適正なる価格販売と、適正な技術・施工価格を確立しなければこの業界は先細りになってしまいます。国内外のインフラ整備に貢献してきた我々の産業を今後長きに渡って繁栄させるには、働く我々が充実感を持って働くことが出来なければなりません。

道建労協も24年目を迎え、新たな取り組みを模索しながら若い力を今後も大切に、活力ある道路建設産業を目指し、活気ある組合協議会活動を行いたいと考えます。

最後になりますが、本年が道建労協組合員の皆様にとって充実感溢れる一年となりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

議長 大場 信秀 NIPPO労働組合

議長
大場 信秀

企 業 訪 問 ・ 関 連 団 体 訪 問

道建労協では11月と6月に実施している「土曜閉所強調月間」を通じ、組合員の実質的な休日取得増加の支援・総労働時間の短縮を目指した取り組みを行っている。この運動の理解と協力を要請する為に、道建労協加盟単組企業及び関連団体への訪問を実施している。今回は10月6日～9日の4日間で、大林道路(株)・東京舗装工業(株)・三井住建道路(株)・(株)NIPPOコーポレーション・フジタ道路(株)・大成ロテック(株)・日本アスファルト合材協会・日本道路建設業協会、また10月29日～30日の3日間で福岡・広島・香川の道建協・アスファルト協会各支部の訪問を実施した。

各企業とも「土曜閉所強調月間」に合わせ会社側から通達の発行や休日出勤の促進運動の実施をする等この運動が浸透している事がうかがえた。企業側が労働時間短縮や休日出勤の問題に関心を強める一方、建設業では過重労働による健康傷害や若年層における離職率の増加など、様々な問題が浮き彫りになっているのも事実である。その問題を道路建設産業の課題として認識を強め労使一体となって実質的な改善を進めて行きたい。



兎と亀

純粋な亀が、兎と山の頂上を目指して競争し、先行した兎が昼寝している内に追い抜いて先にゴールする皆さんご存知の童話では、亀の鈍さを馬鹿にした兎が油断していたため、仇になったというのが一般的な見方ですが、勝因・敗因は双方の目標が異なったことだと思っています。

兎は、先にゴールするのではなく、亀に勝つことしか考えてなかったため、差が開いた所で「もう、いいや」と思ってしまった。一方、亀は兎に勝つことは肝心ではなく、遠いゴールに辿り着くことを最終目標としていた。それが双方の結果となった。

道路建設業界も依然厳しい環境にあります。目先の利益だけ追求する企業では、長続きはしないでしょう。組合も然りです。亀に倣い、五年後・十年後の目標を明確にし、急がずとも一歩一歩着実に進歩する組合活動をしていきましょう。

三井住建道路労働組合

静 正人

フリー
ウェイ

建設産労懇総会・セミナー

道建労協は、建設産業の各産業別労働組合の組織が集まる建設産業労働組合懇話会（建設産労懇）に加盟し建設産業における情報交換や政策活動を行っている。今回平成20年10月20日（月）に第8回総会が開催され2007～08年度の活動報告と2008～09年度の活動方針を当協議会の大場議長が報告をした。また、2008～09年度の建設産労懇の運営委員として当協議会の島野事務局長が選出され、道建労協の2007年度活動報告及び2008年度の活動方針を発表した。

建設産労懇の総会では、毎年セミナーを開催し、今回は日本女子プロゴルフ協会会員の太田育恵プロによるテーマ「風をよむ」と題して、自分がプロになるまでの経験や、厳しい海外生活の話を織り交ぜながら講義が行われた。講義終了後は、太田プロも含め懇親会が行われ第8回建設産労懇総会は盛会の内に終了した。



地協のない地域の交流会

平成20年10月29・30・31日に、九州地区・中国地区・四国地区の順で地協のない地域交流会が開催されました。

今回は、若年職員の参加を呼びかけたところ、中国・四国地区にて入社2～3年目の若手の参加もあり、若手職員の現状や、当業界についてこれから先をどのように考え、感じているのか率直な意見も聞くことができ、有意義な交流会となりました。

また九州地区では、本年も伝統により女性職員の積極的な参加をいただき、「女性から見た道路業界」というテーマについて、とても参考になるご意見をいただきました。

積年の課題である、「時短・土休問題」に加え、日本経済が迎えている未曾有の経済危機の影響は、私たち道路建設産業にも迫っており、不況からくる「人員不足問題」「若手採用・育成問題」「工事発注減による地域特有の問題」等、多種多様な問題が生じてきております。

各社・各単組様々な手法にて問題解決の策を講じておりますが、即効性のある対応策が見当たらないのが現状であり、このような時代であるからこそ、道路建設産業各単組が一つとなり、労働環境の改善や、魅力ある産業づくりをしなければならぬと感じます。

今後も道建労協では、当交流会の開催を時宜に適ったテーマにより開催していきたいと考えておりますので、皆様のご協力・ご参加の程、よろしくお願い致します。

最後にこの度の交流会にご尽力いただきました、幹事単組の皆様、お疲れさまでした！

事務局長 島野 啓志



地協活動報告

関西地協

定期大会報告開催

関西地協定期大会は、平成20年9月17日（水）18：30より大阪府立労働センター（工/おおさか）6階606号室において、開催されました。

当日は役員・代議員28名が参集し、第1号議案として第18期一般活動報告、一般会計報告、一般会計監査報告、第2号議案として第19期役員（案）が審議され根本議長（三井住建労働組合）をはじめ11名が承認されました。引き続き、第3号議案の第19期活動方針案、第4号議案の予算案が審議され、活動方針案として「同じ地域に職場を持つ単組がその単組の枠を乗り越え、組合員の相互交流や地域固有の課題について意見交換など幅広い活動を目指す。」を基調に説明があり、全議案とも満場一致で承認されました。

これにより関西地協は、根本新議長を中心に厳しい社会環境の中においても幅広い活動を目指し、決意を新たに力強い一歩を踏み出しました。

当地協では単組間の交流としてレクリエーションを中心に深めてまいり、より多くの方々が組合活動に参加いただけるような環境作りを行ってまいりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

今大会をもって退任された役員の方々お疲れ様でした。

関西地協 事務局長 宍井 洋（大林道路職員組合）

中部地協

定期大会及びクリスマスパーティー開催

平成20年9月17日（水）駅前モンブランホテルにて第19回中部地協の定期大会が開催されました。来賓として、本部より渡邊副議長の出席をいただき、07年度経過報告、会計監査報告、08年度活動方針（案）等について審議され、いずれも満場一致で可決されました。

また同年12月17日（水）建設連合愛知、UFJ二コス労組との共催による、毎年恒例のクリスマスパーティーが開催されました。毎年盛り上がるビンゴゲームでは、『木』が付く漢字を使いマス目をうめるビンゴゲームを行いました。漢字が発表されるたびに大きな笑い声や歓声、深いため息（？）につつまれました。豪華商品を手にした人、しながった人、笑い歓声の中、大盛況で幕を閉じました。

中部地協 事務局長 沢尾 賢一
（三井住建道路労働組合）



関東地協

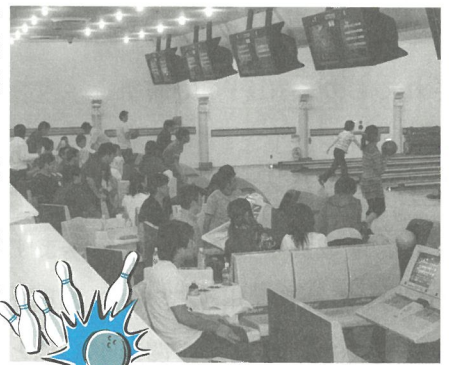
定期大会・レクリエーション開催

平成20年9月20日（土）新宿区高田馬場シチズンプラザにおいて、第19回関東地協定期大会を来賓として本部渡邊副議長を招き開催し、各単組代議員へ活動報告等を行ないました。今年度は三役初め大幅な役員改選があり「新体制」として、昨年度同様、地協及び各単組の活性化に付与していきたいと考えております。ご協力の程よろしくお願い致します。

大会終了後、ボーリング大会を開催、みなさん仕事を忘れゲームに興じていました。懇親会・表彰式では、お互いの健闘をたたえあうとともに、単組の枠を越えて交流を深める場となりました。

限られた予算ではありますが、今後とも活発な活動を計画しておりますので、皆様もご参加の程よろしく願いいたします。

関東地協 会計監事 山形 敦
（東京舗装工業社員労働組合）



北海道地協

定期大会開催

平成20年10月17日（金）第18回北海道地協定期大会がノホテル札幌にて、6単組31名の出席、及び来賓として本部より渡邊副議長の出席をいただきました。

議事については、全てが満場一致で可決され、役員改選では、池田議長（NIPPO）が選出され新執行部が発足しました。今大会で退任される高辻議長（大林道路）他役員の方々、大変お疲れ様でした。

引き続きの懇親会ではビンゴゲームで大いに盛り上がり、今後とも加盟単組の交流を深め、情報交換を計っていく事を確認しました。

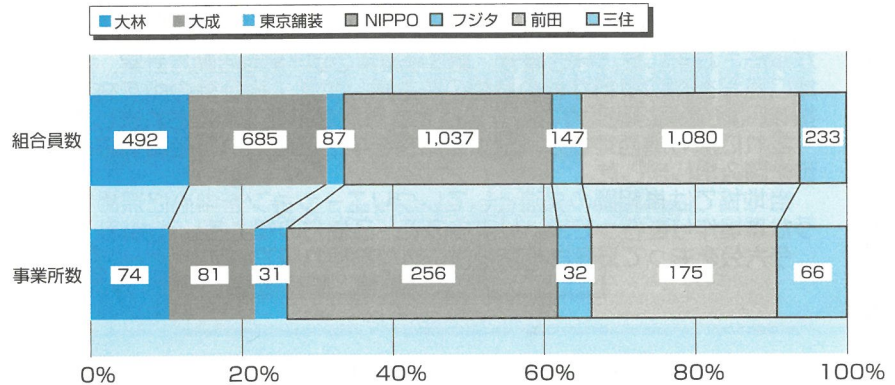
今年度の主な活動として、6月札幌市、7月函館市（地方開催）で交流会を予定しておりますので、加盟単組のみなさん、奮ってご参加下さい！

北海道地協 事務局長 滝川 一郎（NIPPO労働組合）

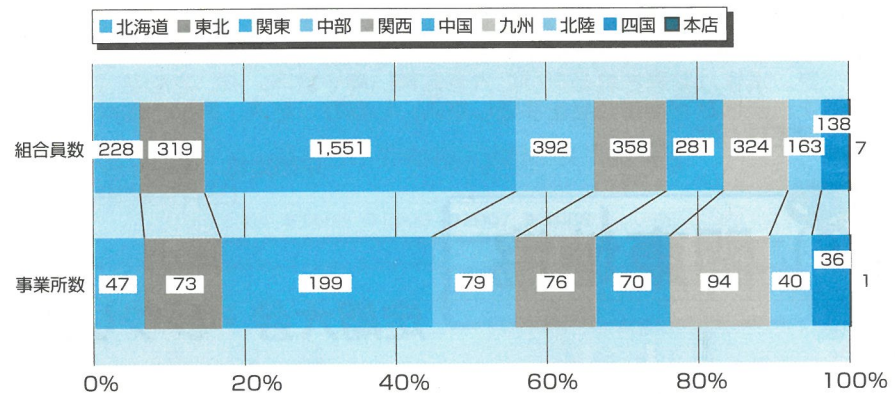


土曜閉所推進運動アンケート結果(2008年11月)

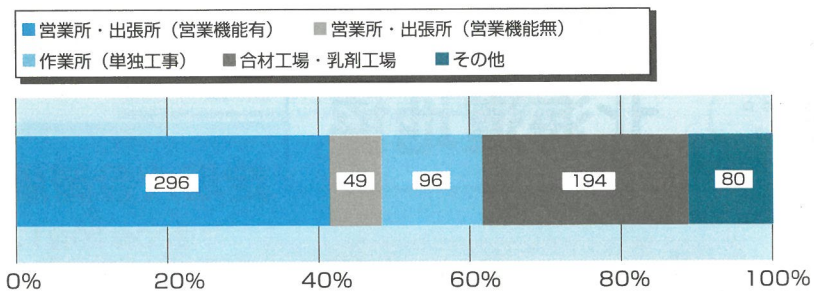
道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間と共に毎年11月と6月を事業所の土曜閉所推進運動強調月間と位置付けて、総労働時間の短縮に向けた運動を展開しております。『考えよう「休むことの大切さ」仕事・家族・自分の為に』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配付して閉所を呼びかけると共に、6月のアンケート結果を元に道建労協に加盟する組合の企業や関係団体等に要請書を提出し、11月実施の土曜閉所推進運動への協力要請をしました。2008年11月に道建労協加盟単組 全事業所を対象にアンケート調査を実施しましたので結果をご報告させていただきます。全国の閉所率は18.0%と昨年11月より変化は見られませんが6月の閉所率25.0%と比較すると季節的影響も有るため7.0%閉所率が下がっております。単組別組合員休日取得率をみますと平均して49.5%と昨年48.1%に対し1.4%改善されており、NIPPO労働組合・大林道路職員組合は50%以上と取得率が高く、逆に東京舗装工業労働組合が約30%という結果となりました。地域別事業所閉所率をみますと全国平均18.0%に対し九州（25.7%）・四国（25.0%）・中国（22.0%）が高く、関西が8.2%と低くなっています。地域別組合員休日取得率は、東北・関東・中国・四国が50%以上で、北海道・中部・関西・九州・北陸が40%台という結果となりました。



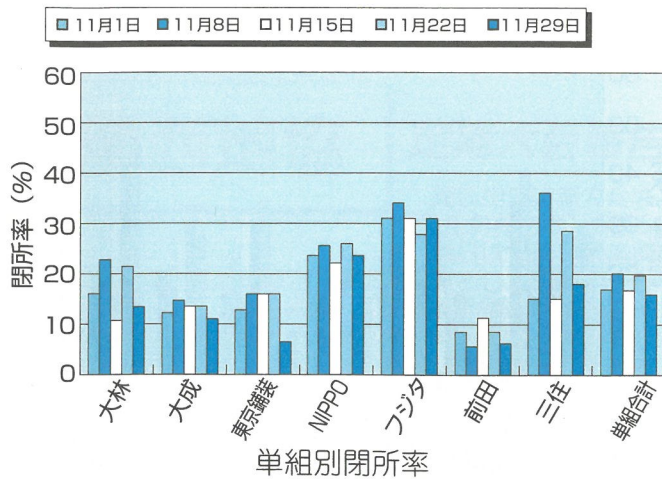
単組別の回答組合員数と事業所数



地域別の回答組合員数と事業所数

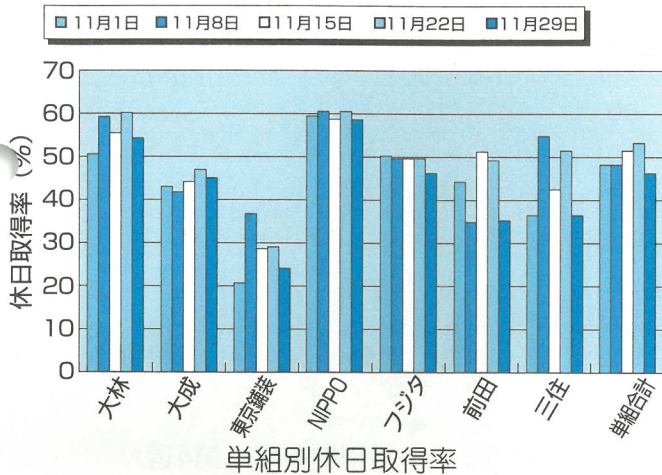


事業所の形態



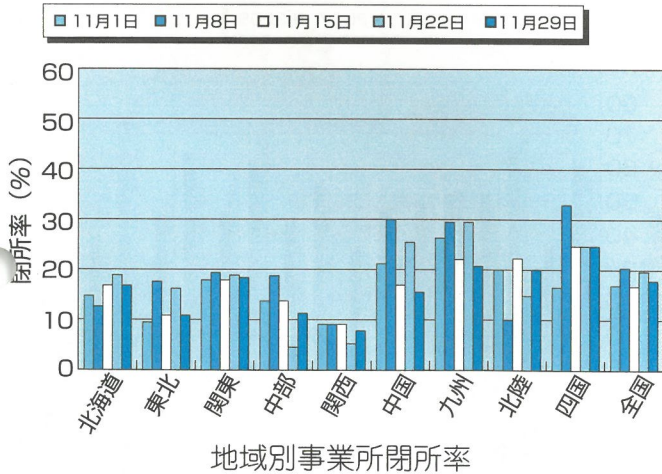
単組別事業所閉所率

	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	事業所数	平均閉所率
大林	16.2	23.0	10.8	21.6	13.5	74	17.0%
大成	12.3	14.8	13.6	13.6	11.1	81	13.1%
東京舗装	12.9	16.1	16.1	16.1	6.5	31	13.5%
NIPPO	23.8	25.8	22.3	26.2	23.8	256	24.4%
フジタ	31.3	34.4	31.3	28.1	31.3	32	31.3%
前田	8.6	5.7	11.4	8.6	6.3	175	8.1%
三住	15.2	36.4	15.2	28.8	18.2	66	22.7%
単組合計	17.1	20.3	16.9	19.9	16.1	715	18.0%



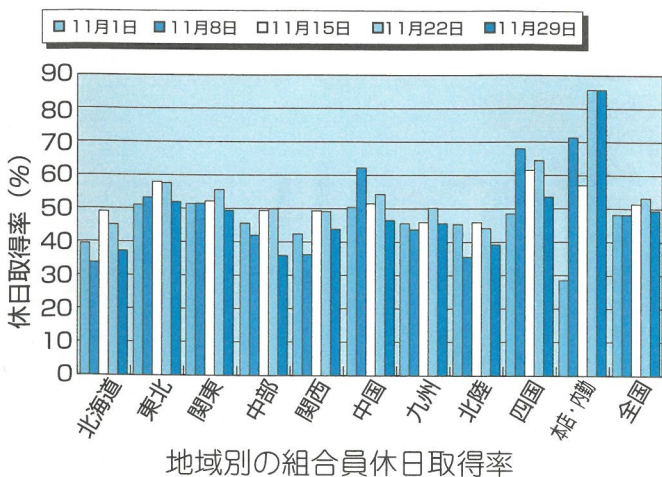
単組別組合員休日取得率

	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	組合員数	平均取得率
大林	50.6	59.3	55.5	60.2	54.3	492	56.0%
大成	43.1	41.8	44.2	47.0	45.1	685	44.2%
東舗	20.7	36.8	28.7	39.1	24.1	87	29.9%
NIPPO	59.5	60.6	58.8	60.6	58.7	1037	59.6%
フジタ	50.3	49.7	49.7	49.7	46.3	147	49.1%
前田	44.3	34.9	51.3	49.3	35.3	1080	43.0%
三住	36.5	54.9	42.5	51.5	36.5	233	44.4%
単組合計	48.3	48.3	51.5	53.3	46.3	3761	49.5%



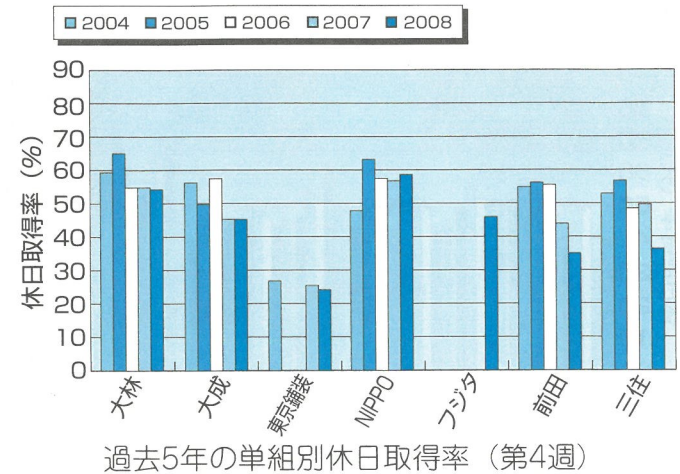
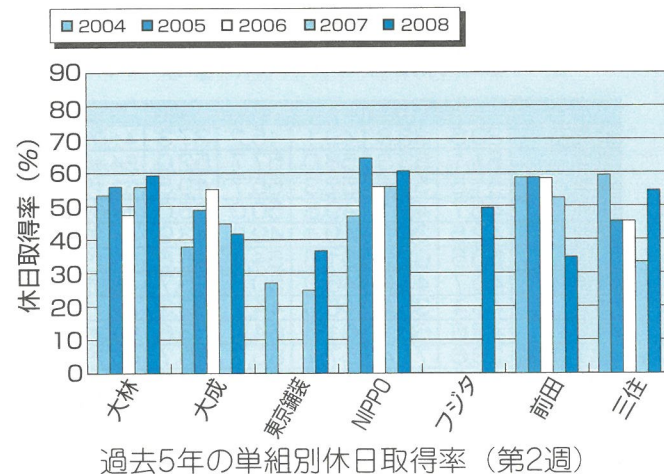
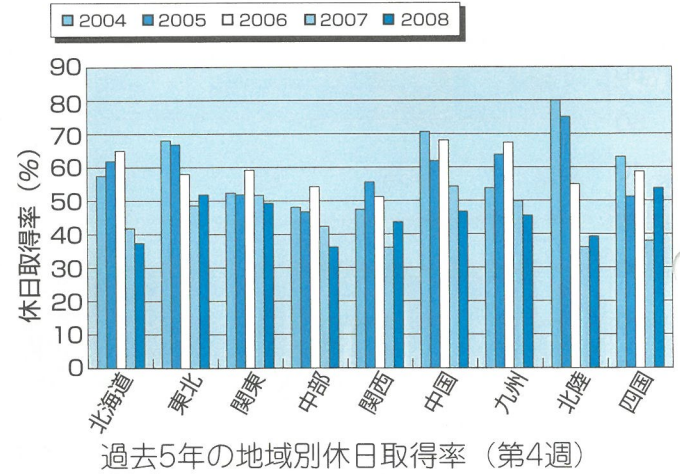
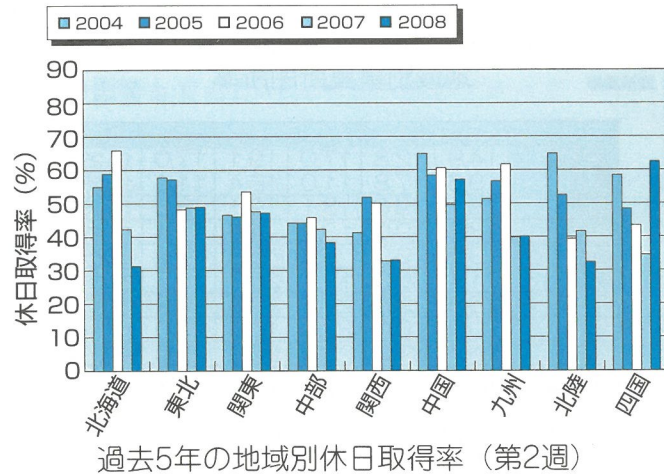
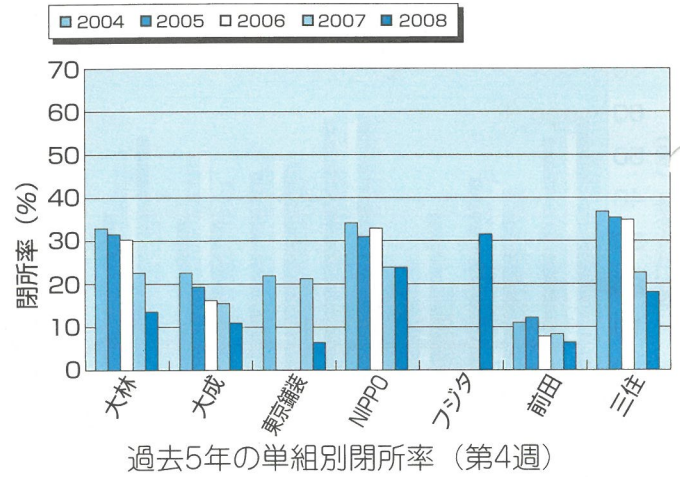
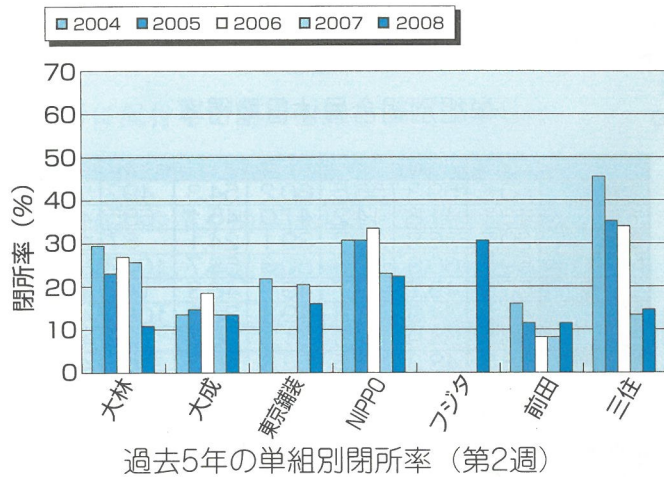
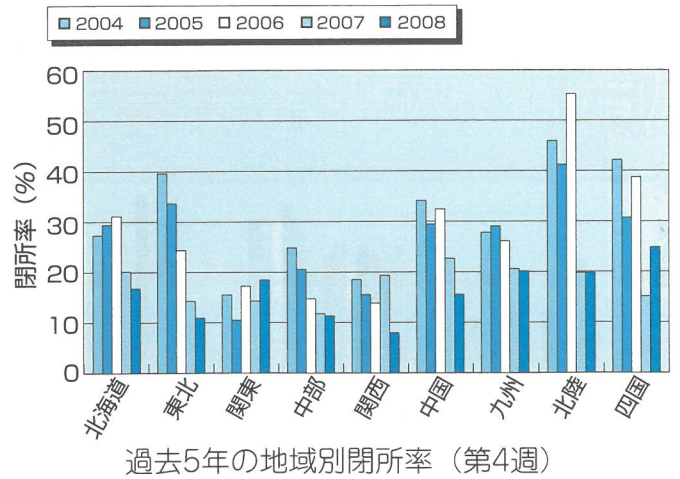
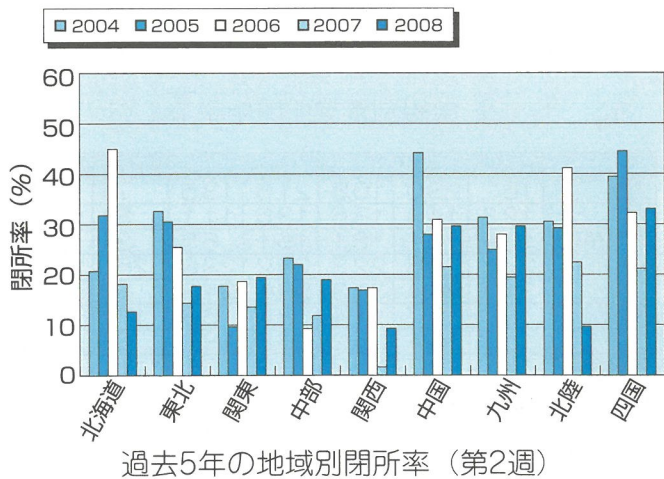
地域別事業所閉所率

	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	全日
北海道	14.9	12.8	17.0	19.1	17.0	16.2%
東北	9.6	17.8	11.0	16.4	11.0	13.2%
関東	18.1	19.6	18.1	19.1	18.6	18.7%
中部	13.9	19.0	13.9	4.6	11.4	16.2%
関西	9.2	9.2	9.2	5.3	7.9	8.2%
中国	21.4	30.0	17.1	25.7	15.7	22.0%
九州	26.6	29.8	22.3	29.8	20.2	25.7%
北陸	20.0	10.0	22.5	15.0	20.0	17.5%
四国	16.7	33.3	25.0	25.0	25.0	25.0%
全国	17.1	20.3	16.9	19.9	16.1	18.0%

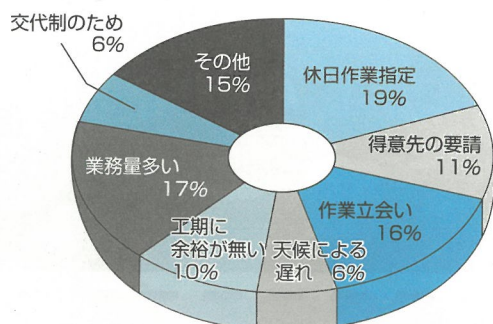


地域別組合員休日取得率

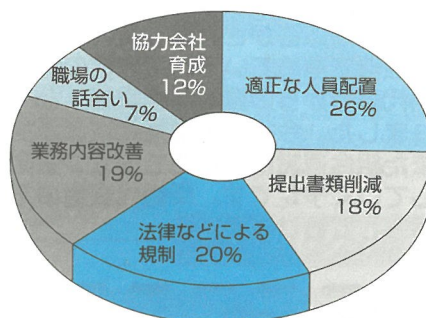
	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	全日
北海道	39.5	33.8	49.1	45.2	37.3	41.0%
東北	51.1	53.3	58.0	57.7	52.0	54.4%
関東	51.5	51.6	52.3	55.7	49.5	52.1%
中部	45.7	42.1	49.5	50.0	36.0	44.6%
関西	42.5	36.3	49.4	49.2	43.9	44.2%
中国	50.5	62.3	51.6	54.4	46.6	53.1%
九州	45.7	43.8	46.0	50.3	45.7	46.3%
北陸	45.4	35.6	46.0	44.2	39.3	42.1%
四国	48.6	68.1	61.6	64.5	53.6	59.3%
本店・内勤	28.6	71.4	57.1	85.7	85.7	65.7%
全国	48.3	48.3	51.5	53.3	46.3	49.5%



事業所を閉所できない理由としては、『休日作業指定の工事があるから』が昨年11月と同様で19%と最も高く、『業務量が多い』が17%、『下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため』が16%と続き、前回の集計結果とほぼ同じ傾向を示しております。休日取得・時短推進に望むものは、適正な人員配置26%・法律などによる規制20%・業務内容改善19%・提出書類削減18%の順になり、これも前回と同じ傾向となっております。



事務所閉所できなかった理由



休日取得・時短推進に望むもの

道建労協は、これらの資料を各企業トップの方々に提示し、現状の説明と総労働時間短縮に向けた改善を引き続き行い、道建協・日合協の本部、支部に定期的に訪問し土曜閉所運動への理解と協力を訴えていきます。また、道建協・日合協の本部・支部に対しても定期的に訪問し土曜閉所運動への理解協力を訴えていきます。業務多忙の中、アンケートにご協力頂きました組合員の皆様、ありがとうございました。次回6月も『土曜閉所強調月間』として閉所への取組を強化しますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。



単組代表者会議

平成20年10月9日京橋プラザ区民館にて、加盟7単組、参加者総数14名により、第1回単組代表者会議が開催されました。

大場議長の開会挨拶に引き続き、各単組より「賃金体系・賃金制度の運用について」「主な制度・今後考えている制度要求について」「時短推進運動について」のテーマに基づき、意見発表・質疑応答がされました。制度関連のテーマでは、各単組が独自で進めている制度内容の発表に対し、興味を示した単組代表者からの質問が相次ぎ、とても参考になった様子でありました。今後も各単組代表者が抱えている問題を共有し、また組合運営に少しでも役立つ会議となるよう、活発に開催していく予定です。単組代表者の方々の積極的なご参加をお待ちしております。



物知りクイズ

みなさん、明けましておめでとうございます。

今年の干支は、丑年。そこでもうお分かりですね！そう、「牛」に関するクイズです。

今回は新年企画として、正解者の方には通常の【2倍】の景品をプレゼント！！奮ってご応募下さい！

Q1 あまり気にして見ませんが、牛の角は雄も雌もはえるでしょうか？

1. 雄のみ 2. 雌のみ 3. 両方はえる

Q2 牛にはひづめがあり、人間でいう指の役目をしていいます。

ちなみに、牛の指は何本あるのでしょうか？

1. 1本 2. 2本 3. 3本

Q3 赤ちゃん牛は約30kgぐらいです。

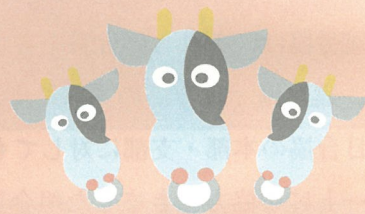
その子牛が日に日に大きくなるのですが、牛は1日に約何kg大きくなるのでしょうか？

1. 1kg 2. 2kg 3. 3kg

Q4 牛にも、人が個人を特定する「指紋」と同じようなものがあります。

さて、何紋でしょうか？

1. 鼻紋 2. ひづめ紋 3. 毛紋



〈応募方法〉

下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

- 解答
- 住所（会社宛の場合は会社名もご記入ください）
- 氏名 ●所属単組名
- 今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。

●締め切り 2/27（金）

●宛先 〒141-8665

東京都品川区大崎1-11-3 前田道路労働組合

道路建設産業労働組合協議会「PAVE」宛

FAX 03-5487-0051

E-mail:kumiai@maedaroad.co.jp

※次号は6月発行の予定です。

物知りクイズ当選者

PAVE第75号「物知りクイズ」は平成の元号になってから20年経過する時期でもあり20年前（平成元年前後）の出来事についての問題が出題されました。

どの問題も20年も前の出来事とは思えない事ばかりで、時間の経過の早さを実感させられます。

今回は問題が難しかったのか物知りクイズを始めてから最低の当選者数2名となりました。当選者の方には粗品を贈呈致します。ご応募有り難うございました。

当選者多数の場合は抽選とする場合がありますが、応募者数も減っておりますので、当選すれば粗品が贈呈される確立も高くなっております。是非この機会にこの物知りクイズに挑戦してみてください。今回も多数のご応募お待ちしております。

前回の答え

Q1 2. 小淵 恵三 **Q4** 3. 150万枚

Q2 2. 155km **Q5** 2. 関西地協

Q3 1. スター・ツアーズ

当選者

木村 鉄 NIPPO労働組合
鈴木 一美 前田道路労働組合（敬称略）

これからも 物知りクイズ をよろしく願います。

編・集・後・記

月日が経つのは早いもので、年度末まで残すところあと数ヶ月となりました。年々月日の経過速度が増していくと感ずるのは、おそらく私に限った事ではないと思います。

そんな事を考えているうちに、この月日の流れについて以前耳にしたこんな話を思い出しました。

たとえば、3歳の子にとっての1年は1/3年。見るもの聞くもの等、初めての経験ばかり。60歳の人にとっては1/60年。何度も繰り返して慣れている。だから歳をとればとるほど、人生にとっての1年の思い出や新鮮味がそう感じさせるのだとか・・・。

先日成人式を迎えた新成人たち・・・。成人としての1/1年をどう過ごすのか。就職を迎える新入社員もまた、社会人1/1年をどのように迎えようと考えているのか。戻ることない年月を大切にしたいものである。

では自分はどういうと・・・歳月の経過が早いなんて当たり前のすっかり2倍成人でどっぷり中堅社員。初心を忘れないようにと改めて感じる今日この頃でした。

（フジタ道路職員組合 日暮 猛）